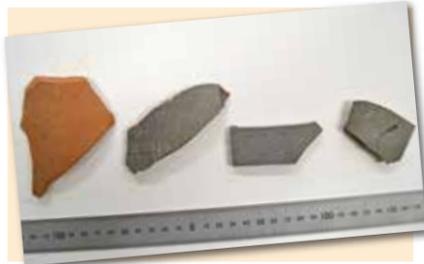


未来の世界遺産が見えてくる!? 発掘の現場

世界文化遺産登録に決定した『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群の構成資産、新原・奴山古墳群も、発掘から物語が始まりました。はてさて今月は、どのような物語が発掘現場から見えてくるのでしょうか。

古墳群に隣接して営まれた集落

新原・奴山古墳群は今でこそ周囲に田園が広がっていますが、かつて、北側には集落が広がっていました。奴山伏原遺跡と呼ばれるこの集落は、水田や農地の整備に伴い発掘調査されたもので、古墳群と同時期の5～6世紀代の竪穴住居跡が多数確認され、朝鮮半島の影響を受けた住居跡や土器も発見されました。多くの人たちが古墳の近くに住み、朝鮮半島と交流したようですが、古墳と集落を営んだ人々の関係はよく分かっていません。古墳と隣接して営まれた集落跡を詳しく調べ、そこから古墳群を考えることで新たな発見があるかもしれません。今後の検討課題です。



▲朝鮮半島からもたらされた土器の一部

問い合わせ 市文化財課 ☎62・5093

相談事例 迷ったら一人で悩まず相談を! 消費生活相談

このコーナーでは、悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 鍵の出張サービスの高額請求に注意!

玄関のドアが開かなくなったので、インターネットで探した業者に電話で修理を依頼しました。ネット上には「料金は数千円～」と書いてありましたが、作業終了時に4万5千円を請求されたので「話が違う」と抗議しました。「特別な錠前なので技術料が高い」と言われましたが、予想外の高額料金を納得できません。

アドバイス 作業内容と料金を確認しましょう

鍵の修理や交換は、緊急事態なので慌てて契約してしまいがちですが、依頼するときは鍵の代金や技術料、出張費、割増料金の有無など料金や作業内容をよく確認しましょう。作業する前に、再度料金の確認をすることも大切です。できれば作業時は家族や周りの人に立ち会ってもらいましょう。
※毎週月曜・水曜・金曜日(9:00～16:00)は市消費生活相談窓口 ☎43・8106で相談を受け付けています。
※県消費生活センター ☎092・632・0999でも、随時相談を受け付けています。

問い合わせ 市地域振興課 ☎62・5014

めざそう 男女がともに歩むまち

性別に関わらず、一人一人が輝ける社会を目指す福津市。このコーナーでは、市や市民の「男女がともに歩む」取り組みを紹介します。



▲今村さんは、明るい語り口が特徴で、財政をとてもしっかりと説明してもらえると人気の講師です。

女性人財交流セミナーを開催しました

地域や学校、職場などで活躍する女性や、市の施策に興味を持ち、審議会などに参加している女性、これからそのようなことに挑戦したいと考えている女性を対象にしたセミナーを、1月20日に行いました。郷づくり推進協議会やPTA、市民グループ、また、市長をはじめ市の職員など多くの人が参加しました。

セミナーのテーマは「財政健全化」です。講師には、福岡市経済観光文化局長の今村寛さんをお招きしました。今村さんは、福岡市職員だけでなく、市民や他自治体の職員に財政の講座とワークショップを行っていただきます。

まずはじめに、今村さんが財政に関する講演活動を始めたいきっかけについて話をしました。その後、福岡市の財政状況を例にして、予算とはどのようなルールに基づいて作られるのか、グラフや図を見せながら、丁寧に解説を加えて話をしました。

講演の後には、ワークショップ「S.I.M.ふくおか」を行いました。参加者は、架空のF市役所の各部署の担当部長となり、限られた予算の中で、施策を実施するの、しないのかをグループで議論しながら選択していきます。この作業の後には、議会説明が待っています。施策を選んだ理由だけでなく、選ばなかった理由についても理由の説明が求められます。どのグループでも熱い議論が交わられています。

議会説明の時間になると、他のグループが議員役として加わります。施策の選択結果が書かれたシートを見ながら、議員は担当部長に質問を投げかけます。部長は議員の理解を得るため、一生懸命説明をしていました。

ワークショップ後のふり返りの時間では、今村さんは、「立場を超えて、全体を俯瞰して話し合うことが大事です」と話し、「対話」が財政健全化のポイントであるということをお話されました。参加者からは、「財政について、とても分かりやすく教えてもらえた」「話し合いながら、考えをまとめていく作業が楽しかった」などの感想がありました。

問い合わせ 市男女共同参画推進室 ☎43・8116

今月のイチオシ

図書館では一押しの本を集め、ロビーに特集コーナーを作っています。

特集テーマ 自殺対策強化月間です

あなたは大切な人からのサインに気付きますか。悩んでいる人に寄り添うことで、救える命があります。身近な問題として、自殺について考えてみましょう。
期間 3月31日(土)まで

「かじじゅうたちのいるところ」 マックス・レコーズ出演
子どもの空想世界を描き、世界中で愛されるモリス・センダックの名作絵本を、独創的な映画で知られるスパイク・ジョーンズ監督が映像化しました。

「絵本読み聞かせおうちで実践編1」 アスフ
読み聞かせを行う際にぶつかる疑問はこれで全て解決。自分も楽しみながら読み聞かせを行うための、目からうろこが落ちるヒントが満載です。

「さみしかった本 ケイト・バーンハイマー・文・クリス・シーバン 絵／岩崎書店
古くから誰にも読まれなくなった図書館の本。一人の女の子が見つけた、ページをめくってくれるまでは寂しくてたまりませんでした。

小学生向け
図書館に児童ができた巨作 ジャン・ピエロ・ド・アウエル 絵／徳間書店
児童図書館サービスの先駆者の一人、アン・キャロル・ムーアの生涯を描いた絵本。一人の女性の生き方としても大変感銘を受けました。

運命の一冊

一冊の本が、ひょっとしたらあなたの人生を変えるかもしれません。紹介している本以外にも、約20万冊の本がある市立図書館に、運命の一冊を見つけにきませんか。

問い合わせ 市立図書館 ☎42・8000

一般書
「昭和子ども図書館」 初見健一著／大空出版
1970年代を中心に、小学校の図書室や学級文庫にあった懐かしい本100冊を紹介し、良書厳選ではない選書をお楽しみください。

「ぼくは、図書館がすき」 漆原宏著／日本図書館協会
絵本を見る子どもたち、集う人、働く人。40年にわたり図書館を見つけてきた著者による、全国の図書館のある風景を紹介し、

「ぼくは落ち着きがない」 長嶋有著／光文社
図書委員とは別に、自主的に図書室の管理運営を執り行う「図書部」。その部員たちの学園生活を、女子高生、望美の視点で描きます。

「晴れた日は図書館へいこう」 緑川聖司著／小峰書店
本と図書館が大好きな女の子、しおりが図書館で出会う人々との交流や、図書館で起きるちょっとした事件を描いた短編集です。

中学・高校生向け
「ぼくは落ち着きがない」 長嶋有著／光文社
図書委員とは別に、自主的に図書室の管理運営を執り行う「図書部」。その部員たちの学園生活を、女子高生、望美の視点で描きます。

